

我が町おおさきの 歴史・文化

学校篇Ⅱ

2025年2月9日(日)～3月23日(日)



(写真) 左上：古川小学校 (明治 17 年頃)
中右：古川尋常高等小学校新築の様子 (昭和はじめ)
左下：古川第一小学校・古川中学校航空写真 (昭和 38 年頃)
背景：改築前の古川第一小学校廊下

展示期間中に開催予定の
講座・展示解説会はこちら▶



会場 吉野作造記念館
企画展示室

【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)

【休館日】毎週月曜日 (祝日・振替休日の場合は翌火曜日)

【入館料】一般500円 高校生300円 小・中学生200円

吉野作造記念館

指定管理者 NPO 法人 古川学人

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼一丁目2番3号
TEL (0229) 23-7100 FAX (0229) 23-4979
<https://www.yoshinosakuzou.info/>

《YOSHINO サポーター》

(株)氏家建築設計事務所 (株)佐藤酸素 (福)賛育会 (株)美研 (株)村田工務所 古川信用組合
内藤印刷(有) (株)北都開発 我妻建設(株) (株)チバミン (有)若見自動車整備工場
ナカリ(株) 古川ガス(株) (有)三塚タイヤ (一社)みやぎ大崎観光公社 (株)池月道の駅 アグロ宮城(株)
(有)千田清掃 (有)古川機工設備 菅公(株) (株)ガーデンシティ

我が町おおさきの歴史文化 (第3回 学校篇Ⅱ)

2025年 2月9日⑩～3月23日⑩

会場：吉野作造記念館 企画展示室

日本の近代的な学校教育は1872年(明治5)に発布された「学制」に始まります
そのため、吉野作造が卒業した現・古川第一小学校をはじめ、
長らく地域の教育を支えた小学校が近年150周年を迎えています
この企画展では、大崎市内の小学校の歴史を
戦前の学校日誌から紐解いてみましょう

本企画展の一部は、吉野作造記念館・学芸員体験講座(市民学芸員)による調査活動の成果報告を兼ねています。

企画展ギャラリートーク

講師：大平 聡氏(宮城学院女子大学特任教授)
3月8日⑩ 14:00～

……長年にわたり宮城県の小学校資料の調査を続けてきた大平聡先生とっしょに
展示の学校日誌その他の資料を通じて戦前の教育現場を尋ねてみましょう

歴史講座

「“東北” とはなにか」

講師：後藤 彰信氏(柴田町文化財保護委員)
3月22日⑩ 14:00～

……今では当たり前を使う「東北」「東北地方」という地域を表す言葉
でも「東北」とは、結局どこで、何なのでしょう？
長い歴史の中で人々が「東北」にどんな思いを重ねてきたのかを考えてみます

- *各講座とも展示観覧料(500円)で受講できます。当日にお支払い下さい。
- *「吉野作造市民大学」(「友の会」会員)の方は無料でご参加いただけます。
(2024年度吉野作造市民大学講座)
- *お電話か右の二次元コードからご予約下さい。

お申し込みフォーム



吉野作造記念館

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼一丁目2番3号
TEL(0229)23-7100 FAX(0229)23-4979
<https://www.yoshinosakuzou.info/>

